

与野南中学校 コミュニティ・スクールだより

No.3

令和6年度の第3回学校運営協議会が、2月20日（木）9時15分から与野南中学校の校長室で行われました。

＜参加者＞

＜学校運営協議会委員＞

- 会長 玉置 悌助（学校運営協議会会長）
- 山本 光雄（民生委員、中央区民生委員南地区協議会代表）
- 阿部 達哉（さいたま市立与野南中学校 PTA会長）
- 牧 見和子（さいたま市立与野南中学校 PTA副会長）
- 佐和 聖子（さいたま市立与野南中学校 PTA副会長）
- 正田真由美（さいたま市立与野南中学校 校長）
- 池田 卓思（さいたま市立与野南中学校 教頭）
- 宮崎 祐介（さいたま市立与野南中学校 教務主任）
- 金子 要一（さいたま市立与野南中学校 学校地域連携コーディネーター）



＜第3回学校運営協議会の様子＞

- ①授業見学
- ②学校関係者評価、学校評価の結果報告
- ③令和6年度学校自己評価システムシートの内容説明
- ④令和7年度ランドデザイン（案）の説明
- ⑤令和7年度学校自己評価システムシート（案）の説明
- ⑥熟議

上記の内容について、話し合いを行いました。最初の授業見学では、委員の皆様からは生徒が主体的に学習に取り組んでいて素晴らしいというお言葉をいただきました。

その後、学校評価の結果報告や、校長より令和7年度の学校経営方針についての説明が行われ、委員の皆様は仮承認をしていただきました。

最後に3つのグループに分かれて「学校・地域・保護者でできるあいさつ運動の取組」について熟議を行いました。

< 熟議の内容 >

【A グループ】

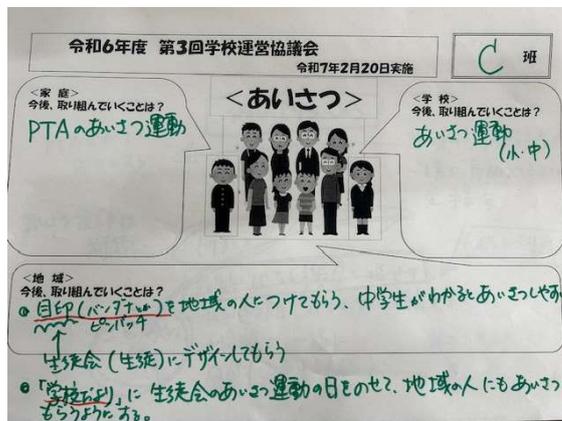
- PTA のあいさつ運動は継続。
- 顔見知りになる機会を増やしたい。
- バラが咲いている時期にバラを見に来るついでに授業を見ていただく。
- 大掃除や草むしりなどの行事に地域の方々にも参加していただく。
- 生徒、地域の方で給食の会食を行う。

【B グループ】

- 学校のあいさつ運動に学校運営協議会のメンバーが参加するのはどうか。
- 正門付近に地域の代表者の方（自治会長、民生委員など）の顔写真を掲示しておけば、生徒があいさつをしやすくなるのではないか。
- PTA のあいさつ運動を行っているが、参加者が少ないことが課題である。
- 地域の広報誌に南中のあいさつ運動の日程を掲載する。

【C グループ】

- 地域の方に目印（バンダナ、ピンバッジ）などを付けていただき、中学生にあいさつしてよい人だとわかるようにするとよい。デザインは生徒会にやらせよう。
- 学校だよりもに生徒会のあいさつ運動の日を載せて、地域の方にもあいさつ運動に参加していただく。



【来年度取り組むこと】

- 地域の方が「あいさつグッズ」を身に付けて、生徒があいさつしやすいようにする。
- 「あいさつグッズ」については生徒がデザインを考える。（グッズにかかる費用については要検討）
- 学校だよりもに生徒会があいさつ運動する日を載せて、地域の方にも知らせるようにする。

< 本日のまとめ >

阿部 PTA 会長より

本日は授業風景を見ることができ、懐かしく感じました。気を引き締めて、自身も勉強したいと思いました。少人数で話合うことが大切で、三位一体となって具現化していけるようにしたいです。この地域を安全・安心な地域にしたいので、このような活動に携われることは光栄です。与野の伝統・文化を引き継いでいきたいです。